

★シナダレスズメガヤ抜き取り作業・カワラノギク観察会・勝山鍋・情報交換会を実施

■日時:平成25年10月13日(日)  
場所:東京大学カワラノギク実験区  
参加者:うじいえ自然に親しむ会  
東京大学保全生態学研究室(石井助教)外  
東邦大学理学部生命圏環境科学科(西廣准教授)  
とちぎMPGパイロットクラブ  
宇都宮白楊高等学校  
桂川・相模川流域協議会  
下館河川事務所他 約80名

■「うじいえ自然に親しむ会」の主催により、多様な参加者のもと、東京大学カワラノギク実験区において、シナダレスズメガヤ除去と、勝山鍋・情報交換会を行いました。

当日は、素晴らしい快晴のなか、石井特任教授からカワラノギクや、シナダレスズメガヤ除去の必要について説明をいただき作業に入りました。

除去作業の途中休憩では、松田先生よりツマグロキチョウやカワラバタ等、生きている状態で見せていただき説明をいただきました。

除去作業後は、勝山鍋に舌鼓をうち、情報交換会を行いました。近況報告や活動の課題など、活発に意見が取り交わされました。参加された皆さん大変お疲れ様でした。

加藤会長挨拶



集合状況



石井特任助教の説明



カワラノギク



抜き取り作業の後、みんなで集合写真

案内看板



シナダレスズメガヤ抜き取り作業状況





★シナダレスズメガヤ抜き取り作業・カワラノギク観察会・勝山鍋・情報交換会を実施

カワラノギク開花状況(シナダレスズメガヤ除去後)



情報交換会の状況



皆さんからの報告状況等



勝山鍋をいただきながらの昼食風景

